

## いまフィリピンで起こっていること ーネグロスの事例を中心にー

フィリピンの農村地域では、長年にわたり、農地改革や公正な労働環境などを求める人びとに対する深刻な人権侵害が起こっています。砂糖やバナナ、鉱物資源などの消費者としてフィリピンと深く結びついている私たちには何ができるのでしょうか。そして、何をやめるべきなのでしょうか。同国で人権活動に携わっておられるロサンデさんから、農民や農業労働者が直面する深刻な人権侵害の現状とその背景、そして、ご自身の関わりについてご報告頂きます。

日時:2019年5月16日(木)  
10時30分~12時

会場:津田塾大学小平キャンパス  
5号館5101教室



講演者:

ジョン・ミルトン・ロサンデ

サトウキビ労働者組合事務局長、農業労働者組合理事

ファシリテーター:

勅使川原香世子

明治学院大学国際平和研究所研究員

事前申込に  
ご協力下さい  
(当日参加も可)

件名を「5月16日公開授業申込(氏名)」としてtabunka-jimu@tsuda.ac.jp またはFAX(042-342-5156)で、お申込みください。

氏名(フリガナ)、住所、メールアドレス、電話番号、学校名等所属を明記してください。(形式自由、書式はありません。)